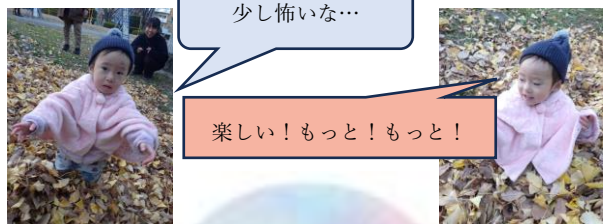
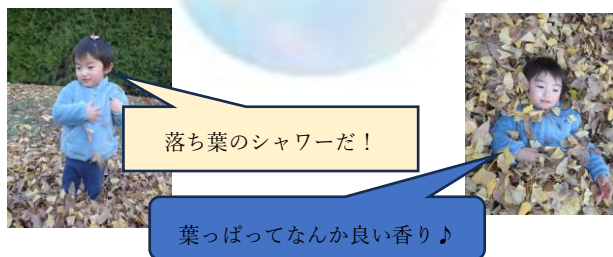




「鬼は外、福は内！」今月は節分にバレンタインとイベントが盛り沢山ですね。季節の移り変わりや昔からの風習、伝統を感じながらこの時期ならではの遊びを子ども達と楽しんでいきたいと思えます。子ども達からどんな遊びが生まれるか楽しみです♪まだまだ朝晩冷え込む日が続くと思いますが、体調管理に気を付けながらお天気の良い日は外に出掛け、暖かい日差しを浴びて元気に過ごしていきたいと思えます。



自然遊び



落ち葉のプールに飛び込んだり、落ち葉のシャワーを浴びたりしながら楽しんでいる B 君の傍らで落ち葉のプールに入る勇気が出ず表情の硬い A ちゃん。A ちゃんは、しばらく B 君が遊ぶ様子を観察し、B 君の楽しそうな姿に少し興味が湧いてきたようで保育者と手を繋ぎながら一歩落ち葉の中へ。落ち葉を踏むと「カシャカシャ」と良い音がなり笑顔が戻る A ちゃん。何度か繰り返していく内に楽しくなり自分で葉っぱをくしゃっとつぶして感触を楽しんだり、落ち葉の香りを嗅いだり大いに楽しんでいました。

自然遊びを通して...

葉や草花、風や雨、光、水や土、鳥の鳴き声、自然の中で遊ぶことは、子どもたちが持って生まれた五感を刺激し、感性を豊かにします。自然は、常に変化し続けており、予想外のことも起こる未知で不思議な世界。「これなんだろう?」「どうして?」「やってみよう!」「今度はこうしてみよう!」という好奇心、探求心、チャレンジする気持ちを引き出してくれます。

自然遊びに決まった遊び方はなく、子どもたちの興味に合わせて様々な遊び方をすることができます。また、自然は、子どもたちの揺れ動く気持ちや働きかけを大きく受け止め、応答的に返してくれます。このように多様性や応答性をもった自然遊びは、初めて保護者と離れて過ごすことに不安を感じているきっずる一むの子どもたちの心も癒やし、楽しませてくれます。

きっずる一むの周りには、自然遊びが楽しめる場所がたくさんあります。今後も子どもたちとそういった場所にたくさん出かけ、五感を使いながら思いっきり遊んだり、その季節ならではの自然遊びを取り入れ楽しんでいきたいと思えます。



氷アート

今回は、冬の自然遊びの一つの例として冷たい感覚を楽しめる『氷アート』を紹介したいと思います!!

1. 絵の具で色水を作る。
2. 色水を製氷皿に入れラップをして上から木製スティックを刺し、家の外に一晩置く。
3. 凍ったらその氷を画用紙の上で滑らせ絵を描く。

実際にきっずる一むでもやってみました♪

